令和4年第4回市議会定例会

提出予定議案概要等

令和4年8月26日

市政

令和４年８月４日の大雨による災害状況について

◆災害発生時の状況

土砂災害警戒情報発表 （4日 5時08分 ほか3回）
記録的短時間大雨情報発表 （ 4日 5時28分、10時06分 ほか2回）

雨量：24時間 **399.0**mm 1時間最大 **90.0**mm
梯川埴田水位：最高 **5.90**m (堤防高6.07m)
※ 観測史上最高を記録

河川の氾濫（梯川・鍋谷川）、土砂崩れ
市内各所で冠水が発生し、多数の道路で通行止め

◆災害被害の状況 (8月17日 調査現在)

人的被害（人）

死者	重症	軽傷	合計
-	1	6	7

【その他の主な被害】

田畑 冠水	約600ha	農業施設被害	159カ所
道路損壊	77カ所	がけ崩れ	6カ所
水道（断水）	60戸（8月11日時点で解除）		

住家被害（棟）※

全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	合計
-	1	11	279	988	1,279

※ 消防本部の目視調査によるもの（罹災証明の調査とは異なります）

市政

令和４年８月４日の大雨による災害状況について

◆災害対策から生活再建に向けた早急な対応

市内全域（全市民対象）**緊急安全確保**の発令

避難所開設

指定避難所　16カ所　延べ 約1,700名

一時避難所　37カ所　延べ 約 250名

応援派遣要請

県を通じて自衛隊へ災害派遣要請

▶自衛隊や消防、警察が市民の救出活動を実施

災害復旧
生活再建
のフェーズへ

被災者の**生活基盤の確保**に早急支援 (8/25時点)

災害ボランティアセンター

開設以降　延べ 約4,000名以上が参加

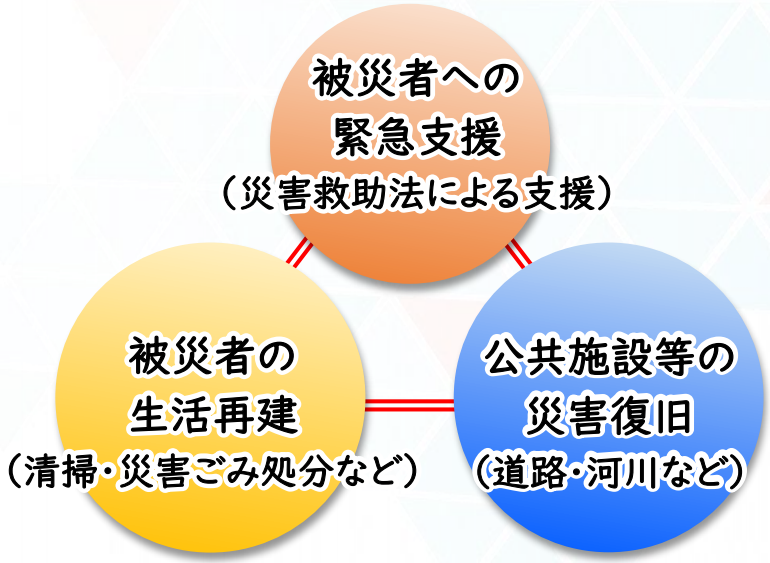
災害廃棄物ごみ集積場(こまつドーム)

搬入車両　約3,000台　※9/11まで期間延長

罹災証明の現地調査及び発行

申請件数　634件　証明書発送数　591通

◆災害に係る対策



被災者支援チームの設置

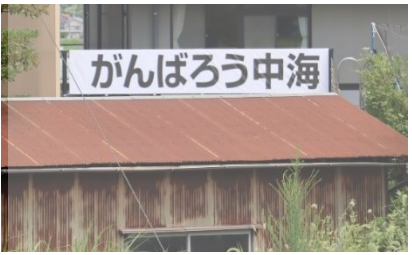
被災者支援の**推進体制を強化**するため、
市の関係部署を中心とした特別チームを新設

構　成

被災者支援チーム統括監
チームリーダー（課長・専任）
チーム員（8名）

被災者に寄り添った支援を迅速かつ強力に推進

皆さまの温かいご支援・ご協力 ありがとうございます



- 参加いただいた災害ボランテイアの皆様
- ご寄附とご支援を頂いた個人・企業・団体
- 災害連携協定の締結企業各社
- 国・石川県・各自治体の職員の皆様
- 全国より励ましのお言葉を頂いた皆様 など

義援金・ふるさと納税で復旧支援

被災者支援や早期の復旧に向けて、義援金・寄附金を受け付けています。
皆さまのご協力をお願いします。

義援金・寄附金ともに 8/25時点の金額

義援金 8,428,324円

全て**被災された方々に配分**されます。

振り込み、窓口、募金箱で受け付けています。
振込先口座や窓口については市HPをご参照ください。

【問い合わせ先】 ふれあい福祉課 ☎24・8052

災害支援寄附金（ふるさと納税を含む）

375件 9,240,250円

全て**復旧事業や今後の防災対策**に充てられます。

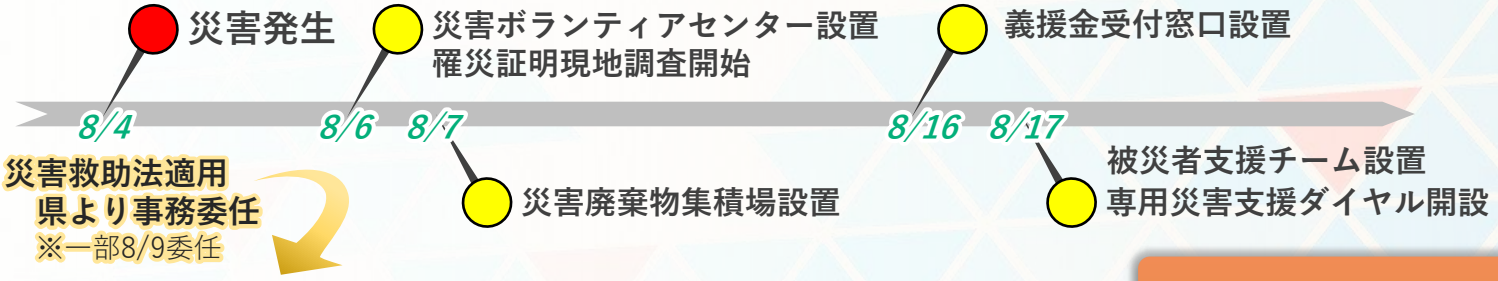
下記サイトまたは窓口で受け付けています。

ふるさとチョイス、ふるなび、楽天ふるさと納税
ふるさとパレット、セゾンのふるさと納税

※市内居住の方でも寄附が可能

【問い合わせ先】 広報秘書課 ☎24・8016

令和４年８月４日の大雨による災害に係る対策と予算措置について



災害関連補正予算

24億5,280万円

1 被災者への緊急支援
【災害救助法による県からの委任事務】

▼避難所開設及び民間宿泊施設等への避難	350万円	8/4付 専決補正
▼教科書や教材文具等の学用品給与	140万円	
▼被服や寝具等の生活必需品供与	400万円	
▼飲料水の供給	40万円	
Ⓟ ▼応急住宅の対応 賃貸など応急住宅での仮住まい対応	1億3,000万円	8/9付 専決補正
Ⓟ ▼住居の応急修理	1億6,400万円	

令和４年８月４日の大雨による災害に係る対策と予算措置について

災害関連補正予算

24億5,280万円

2 被災者の生活再建に向けて

	▼清掃等の支援　ボランティアセンター開設	110万円	8/4付 専決補正
	▼災害ごみの処理　こまつドームにごみ仮置き場	2億8,000万円	
Ⓟ	▼消毒に係る経費の支援	2,000万円	
Ⓟ	▼公衆浴場等での入浴支援	1,800万円	
Ⓟ	▼被災者生活再建資金の貸付・利子補給	5,150万円	
	▼義援金口座の開設・募金箱の設置		
	▼被災者支援チームの設置 ▼専用コールセンターとして災害支援ダイヤル開設	500万円	

3 事業者の再建に向けて

Ⓟ	▼中小企業者・農林漁業者の消毒に係る経費の支援	1,500万円
Ⓟ	▼事業者復旧資金借入の利子補給	1,000万円

令和４年８月４日の大雨による災害に係る対策と予算措置について

4 公共施設等の災害復旧

▼公園等災害復旧	5,000万円
▼公営住宅災害復旧	1,050万円
▼農林施設災害復旧（農地：受益者負担免除）	7億3,000万円
▼道路・河川災害復旧	6億1,370万円
▼水道事業災害復旧	5,950万円
▼下水道事業災害復旧	1億500万円

5 町内会施設の災害復旧支援

▼町内道路等災害復旧支援	3,500万円
▼町内会施設等災害復旧支援	1,500万円
▼学習等供用施設の災害復旧支援	700万円

災害関連補正予算

24億5,280万円

※ 税・料金の減免など被災者への支援を本定例会に追加提出予定

予算　被災された方の住まいの再建について

予算額：2億9,400万円

◎応急住宅への入居

自宅での居住ができなくなった方への一時的な住まいとして、民間の賃貸住宅を活用した「賃貸型応急住宅」または「市営住宅」を供与します。

賃貸型応急住宅	・罹災証明書により全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊と判断された方 ・二次災害等の恐れにより長期にわたり自らの住居に居住できない方
市営住宅	・罹災証明書により準半壊と判断された方

○賃貸型応急住宅　**予算額：1億3,000万円**

住宅の条件：家賃の上限（1カ月当たり）
- ・2人以下の世帯の場合　5.5万円
- ・3～4人の世帯の場合　6.5万円
- ・5人以上の世帯の場合　9.5万円
- ※ 不動産事業者仲介物件に限る

家　賃　等：家賃、諸経費等は市が負担
（光熱水費、駐車場料金等は自己負担）

入居期間：入居時から2年以内
※ 応急修理を併用する場合は6カ月以内

○市営住宅

使用料等：免除（光熱水費については自己負担）

入居期間：入居時から6カ月以内
※ 実情を勘案して12カ月まで更新可

◎被災住宅の応急修理制度　**予算額：1億6,400万円**

自宅が一定の被害を受けた世帯に対して、被災した住宅の日常生活に不可欠な最小限度の部分を応急的に修理するもの。

対象世帯：　罹災証明書により大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊と判断された世帯
応急修理の対象工事：ドア等の開口部、床・壁の補修、上下水道配管・配線、トイレ等の衛生設備など
費用の限度額：（1世帯あたり）　半壊以上の場合　65万5千円以内
準半壊の場合　31万8千円以内
完了期限：　令和4年8月4日から3カ月以内　※状況に応じて延長の可能性があります

※ 応急修理対象工事部分については、修理業者と市との契約となるため、被災された方自ら契約しないでください

予 算

災害対策衛生費

予算額：3,800万円

被災住宅衛生支援事業

予算額 2,000万円

床上・床下浸水した居住用家屋の消毒に要した経費を支援します。

補助対象

小松市内の住宅（店舗併用住宅含む）

※対象外：納屋，車庫，工場，店舗等の非住家

補助対象経費

住宅の消毒に要した経費

※対象外：住宅等の泥上げ・洗浄・ポンプによる水の汲み上げ

補助率

補助対象経費の２／３（上限５万円）

～衛生対策の５つのステップと補助の流れ～

①泥やゴミの除去 → ②洗浄 → ③乾燥 → ④消毒（業者へ依頼） → ⑤徹底的に乾燥

費用支払い後、申請へ

被災世帯入浴支援事業

予算額 1,800万円

床上・床下浸水や給湯器等の故障により、自宅での入浴ができなくなっている方へ公衆浴場の入浴券を提供します。

利用回数

上限３０回（入浴料金の無料）

利用期限

令和４年９月３０日まで

利用できる公衆浴場

（浴場組合に加盟する浴場）

- さくら湯（土居原町）
- 角湯（向本折町）
- 今江温泉元湯（今江町）
- ピュア涌泉寺（中海町）
- 木場温泉総湯（木場町）

申請方法等

窓口申請	電話申請・こまつ電子申請
即日交付	入浴券を郵送

予 算

被災された方の生活再建支援について

予算額：5,150万円

災害により負傷または住居、家財に被害を受けた世帯の生活の立て直しを支援するため、住居、家財の買替え、修繕等に係る資金の貸し付けや利子補給を行います。

災害援護資金の貸付

予算額 5,000万円

貸付限度額

家財の1/3以上の損害　150万円
住居の半壊　170万円
住居の全壊　250万円　等

貸付条件

償還期間　10年（据置期間３年）
貸付利率
［保証人あり］無利子
［保証人なし］据置期間　無利子
据置期間後　年1.5％
所得制限あり

災害対策資金の利子補給

予算額 150万円

対象となる融資額の上限

１世帯あたり500万円までの融資額

利子補給額

対象となる融資額に対する利子のうち、年1.5％までの額

対象期間

融資を受けた日から５年以内

予 算

被災事業者の災害復旧支援について

予算額
2,500万円

大雨で被災した市内事業者の一日も早い事業再建と事業継続を支援

被災事業者 衛生支援補助金

予算額
1,500万円

被災事業者の床上、床下の消毒経費を支援

【対　象　者】床上、床下浸水の被害を受けた市内の中小企業者・農林漁業者
【対象建物】店舗、工場、事務所 等
【対象経費】業者による事業所等の消毒経費
【補　助　率】2／3
【上　限　額】10万円／棟

被災事業者災害対策資金 利子補給支援金

予算額
1,000万円

災害復旧のための制度融資にかかる支払利子を支援

【対　象　者】市内に事業所を有する中小企業者・農林漁業者
【対象融資】国、県等が行う災害関係の制度融資
※R5.3.31までに実行したもの
【対象経費】災害関係制度融資の**支払利子**
【補　助　率】10／10
※最大3年間
【上　限　額】1事業者あたり100万円／年

予 算

９月補正予算 主な施策等

	補正予算額	累　計
一般会計	29億6,543万円 （専決・災害分含む）	511億8,038万円
全会計	32億　25万円	1,083億6,420万円

1 新型コロナ・物価高騰対策

- オミクロン株に対応したワクチン接種体制の確保

Ⓟ 新型コロナウイルスワクチン接種費 3億250万円

- 経済対策として年末年始まで延長へ

Ⓟ 泊まろう！こまつ宿泊応援割の延長 5，000万円

2 北陸新幹線開業に向けて

- 新幹線小松駅観光交流センターのラウンジ整備

Ⓟ 小松駅高架下観光交流施設整備費 6，000万円

- 新幹線開業に向けた広域連携プロモーション強化

Ⓟ 新幹線小松駅開業プロモーション費 700万円

3 その他

- 保険外を含む自己負担の2/3(上限40万円)を助成(R4.4～)

Ⓟ (拡) 不妊・不育治療支援費 3，100万円

- 名称変更に伴う施設整備

Ⓟ 芸術劇場管理運営費 480万円

- 新規申請者を紹介で小松市の特産品をプレゼント

Ⓟ マイナンバーカード普及促進費 3，000万円

- 新商品開発や資格取得，スマート農業の拡大を支援

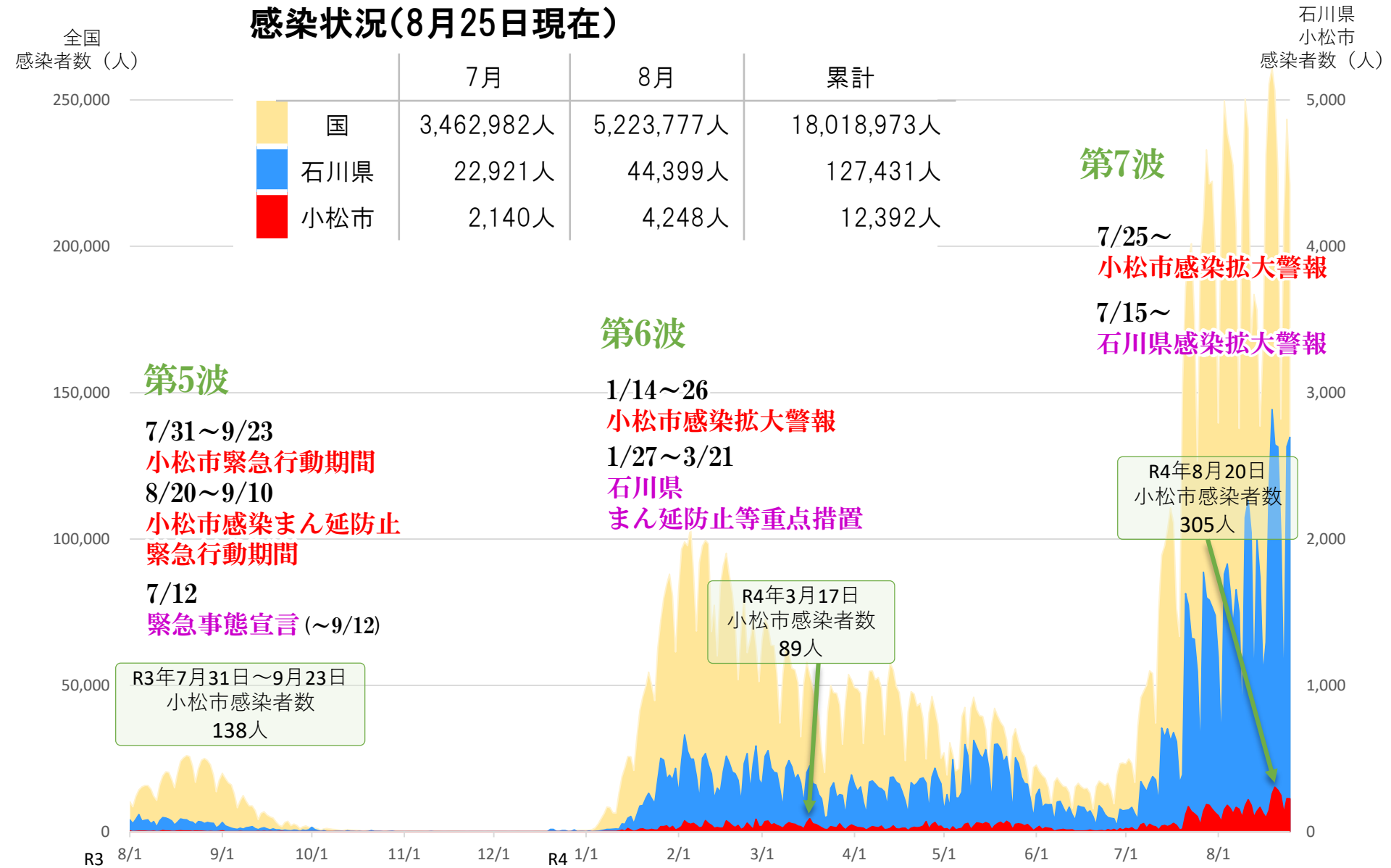
強い農業ひとづくり支援費 500万円

- 新規就農者等の経済負担を軽減

施設園芸推進費 3，900万円

Ⓟ パワーポイント　(新) 新 規　(拡) 拡 充

新型コロナ感染者数の推移



市政

新型コロナワクチン接種

接種後も感染予防の心がけを

効果と副反応を知りご本人の意思で判断を

8/25時点の情報に基づき作成しています。今後変更の場合があります。

浸水等により接種券を紛失した方はワクチンダイヤル(☎24－8123)へご連絡ください

「1～2回目」「3回目」「4回目」のいずれの回数の接種も継続して実施しています。

回数に関わらず積極的に接種について検討いただき、希望の方は早めの予約をお願いします。

無料 公費負担

81.5%	81.1%	65.1%	2.2万人
1回目	2回目	3回目	4回目

全体接種率 ※8/25 速報値(VRSより)

現在、市内で接種可能なワクチン

ファイザー　モデルナ　5～11歳用 ファイザー　ノババックス

年齢、回数により接種可能なワクチンが異なります。
予約時にご確認をお願いいたします。

武田社ワクチン(ノババックス)

アレルギー等でmRNAワクチンの接種が困難であった方はご検討ください

対象者
- 1～2回目 … 12歳以上
- 3回目 … 18歳以上

(※2回目から6カ月後以降)

接種券について

1～2回目接種券はすでに送付済み(5歳以上)
新たに5歳になる方へ毎月、発送しています

3回目、4回目接種券は1つ前の接種から5カ月経過後に発送(12歳以上)

- ①60歳以上の方
- ②18～59歳で基礎疾患のある方等
- ③医療従事者・高齢者施設等従事者

接種券申請が必要
◎ワクチンダイヤル
◎インターネット申請

詳しくはワクチンダイヤルへお問い合わせください

オミクロン対応ワクチンによる接種

(現在、国から示されている以下の想定で準備中)

対象者	1～2回目接種を終えた全ての方
接種時期	令和4年10月半ば以降

詳細が決まり次第、小松市ホームページ、広報こまつ等でお知らせします。

条例 小松市廃棄物の減量化及び適正管理等に関する条例

R3.9 ごみ制度改正について環境審議会に諮問 ▶ R4.7 環境審議会より最終答申

最終答申を受けての市の方針

家庭系可燃ごみ

●指定袋無償配布廃止

●デザイン一新・枚数変更

サイズ		枚数	販売価格	1枚単価
L	45L	10枚	210円	21円
LM	30L	10枚	190円	19円
M	20L	10枚	150円	15円
S	12L	15枚	150円	10円

※1枚あたりの単価はほぼ据え置き

●補助制度改正

	<改正前>	<改正後>
ごみ集積場	限度額 8万円/20万円 補助率 1/2~2/3	限度額 25万円 補助率 一律2/3
New 防犯カメラ等	ー	限度額 10万円 補助率 2/3
生ごみ処理機	限度額 3万円	限度額 5万円

事業系可燃ごみ

●搬入手数料改定 10.2円/kg⇒12円/kg

エコロジーパークこまつ

●搬入手数料に最低価格制導入

・家庭系:50kgまで500円

(以降10kgごと102円・単価は据え置き)

・事業系:50kgまで600円

達成目標

	中間目標(令和7年度)	目標年(令和12年度)
可燃ごみ減量化率(H20年度対比)	30%	33%
リサイクル率	25%	30%

新制度・ごみ出しマナーを説明会・広報等で周知

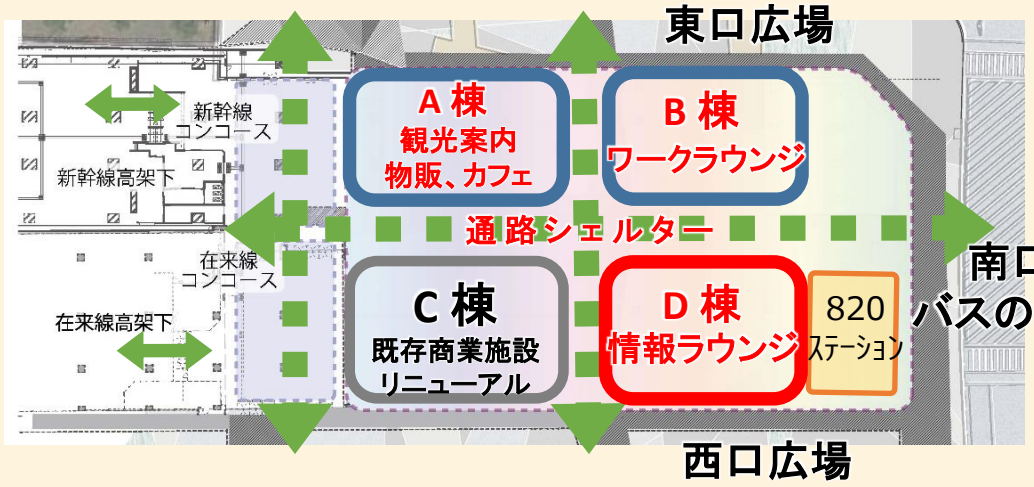
▶『廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例』改正(令和5年4月施行)

予 算

小松駅高架下観光交流施設整備費

予算額：６，０００万円

「新幹線開業」による新たな交流の創造　～ひと・もの・歴史の交流拠点～



外観（東側）

観光案内、物販、カフェ

外観（西側）

ワークラウンジ

●情報ラウンジ整備

※今回補正予算計上

小松の歴史・文化を紡いできた八日市地方遺跡をはじめとする石の文化や、デジタルサイネージによる広域的な観光情報により、小松が過去から現在に至るまで広く他地域と交流があることを発信します。

小松の歴史文化
（八日市地方遺跡）

広域的な観光情報

●今後のスケジュール

・令和４年　９月・・・設置条例上程

・令和４年１２月・・・指定管理者の指定に係る議案上程

予算　新幹線小松駅開業プロモーション費

予算額：700 万円

北陸新幹線県内全線開業に向け能美市に加え、
加賀市とも連携してのプロモーションを展開

加賀市

小松市

能美市

3 市共同で北陸新幹線開業と南加賀の魅力発信を強化！

デジタル媒体・メディアを使ったプロモーションや観光 PR ブース出展、商談会への参加など

事業イメージ

2024年春の県内全線開業の効果を拡大

予 算

ベビーファーストでより産み育てやすい社会を実現

不妊治療費助成の拡充 と 若い世代からの“プレコンセプションケア”

私たちはベビーファースト運動に参画しています。

予算額：3,100万円
（不妊治療費助成）

不妊治療費助成の拡充

体外受精、顕微授精などの生殖補助医療

令和4年4月に遡って適用

■ **保険適用、保険適用外いずれの治療も対象**
・1回の治療費（自己負担額）の2/３を助成（上限40万円）

■ **助成の回数**（1出産あたり） 年齢上限なし
・40歳未満：6回　・40歳以上：3回

■ 法律上の夫婦だけでなく事実婚の方も対象に

トップクラスの助成で保険診療適用後もさらに負担を軽く！

プレ妊活健診 令和3年7月から実施中

＊より受けやすく
・お知らせちらしの充実で分かりやすく
・電子申請などで申し込みしやすく

＊健診後のフォローアップを充実
・望ましい生活習慣などの実践に向けた支援

プレ（～の前）コンセプション（受精・受胎）ケアとは？

若い人たちが将来の妊娠を考えながら自らの生活や健康に向き合うこと

◆若い世代の方々が より健康になること
◆赤ちゃんを授かるチャンスを増やす
◆将来の家族がより健康な生活を送ること　を目指す

具体的なプレコンケア

現在の身体の状態を把握（健診受診）する
将来の妊娠やからだの変化に備え正しい知識を身につける
ライフプランを考える
バランスの良い運動と食事により適正体重の維持　など

啓発用ホームページの開設やSNSでの情報発信・各種事業の案内に啓発ちらしを同封するなどプレコンセプションケアの考えを広く推進

予算

泊まろう！こまつ宿泊応援割

予算額：5,000万円

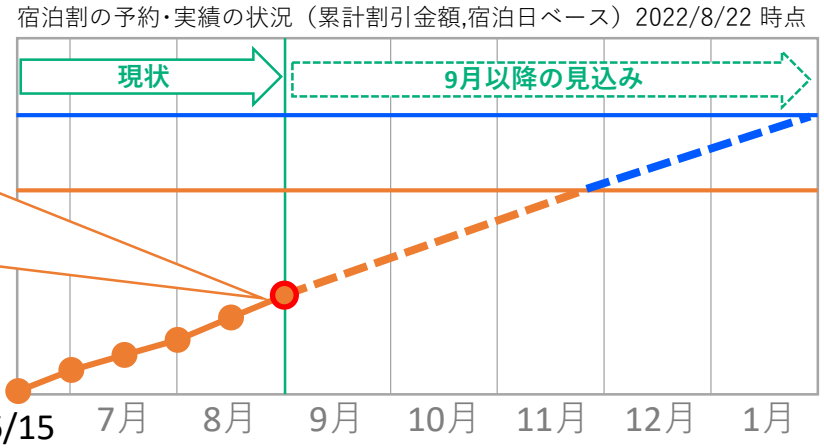
市独自の宿泊割を継続

観光消費の支援を継続

8月末までの予約・実績状況
（2022/8/22 時点）

- 利用数(計) 12,867人・泊
- 割引額(計) 5,047万円
- 売上金額(計) 2.6億円

8割は市外からの利用者
（3割は県外利用者）



既存予算から
5,000万円
増額

市政

小松市プレミアム付商品券

いい街こまつプレミアム

実施スケジュール

8月	9月	10月	11月	12月	1月

- ○取扱店募集（8/10～9/20※以後随時）
- ○商品券引換ハガキを送付（10月上旬）
- ○商品券1次販売（10/17～11/6）
- ○商品券2次販売（11/9～11/27）
  ※在庫がある場合のみ
- ●商品券利用開始（10/17～2023/1/31）

商品券の概要

- 販売価格 10,000円/冊
- 商品券 13,000円分/冊（1,000円×13枚）
  1世帯2冊まで購入可能（在庫次第で2次販売）
- 発行冊数 35,000冊（4億5,500万円分）

予算

マイナンバーカード普及促進費

予算額 3,000 万円

現状

- 国のマイナポイント第2弾 ・・・ 9月30日の申請者までで終了
- 市マイナンバーカード交付率：46.1％（R4年7月末現在）【参考】県平均：46.5％　国平均：45.9％
- デジタル化の進展とともにカードの利活用が今後促進される

  健康保険証として利用　公的な身分証明書　行政手続きのオンライン申請

  さらに R6年度末までに、運転免許証との一体化

▼ カード普及に向けて、更なる取り組みが必要

市独自の普及促進施策

家族・友人つなげるマイナンバーカード取得キャンペーン

家族・友人のサポートで、マイナンバーカードへの理解を深めて取得につなげる制度。申請者・紹介者に特典をプレゼント

対象者

1. R4年10月1日～R5年1月31日にマイナンバーカードを新規申請した市民
2. 既にマイナンバーカードをお持ちで、新規申請者を紹介した人

特典

申請者：小松市の農産・物産品セットから選択
（小松市産米と地元物産品セット　など）

紹介者：小松市の農産品セット（小松市産米と地元物産品）

予算　条例

石川県こまつ芸術劇場うらら 名称変更について

予算額：４８０万円

「石川県こまつ芸術劇場うらら」は、
市川海老蔵さんの十三代目團十郎襲名を契機として、
施設名に「團十郎」のお名前をいただき

石川県小松市 團十郎芸術劇場うらら となります。

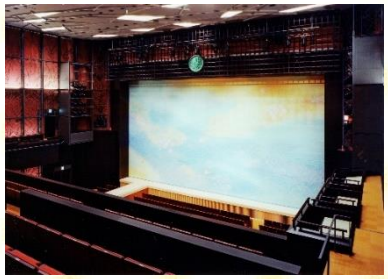
※「石川県こまつ芸術劇場条例」の一部改正

名称変更に伴い

■先代團十郎翁の想いを未来につなぐ

■芸術･文化の殿堂として格式ある施設へ

■「歌舞伎のまち」の更なる高みを目指す



先代團十郎翁が設計時、監修を行った
うらら大ホール

歌舞伎のまちギャラリー
成田屋と小松の絆

予算について

■館内外の看板修繕　460万円

■新規パンフレット制作費　20万円

合計	４８０万円

市政

企業誘致の状況

正蓮寺産業団地(7.0ha)

㈱CKD 北陸工場

投資 120億円
雇用 300名

R5 春着工　R6 春稼働

串工業団地(6.9ha)

大京㈱ 新工場

投資 75億円
雇用 50名増員

R5 11月着工　R7 7月稼働

オフィス誘致

DMM.com 小松事業所

R4.11 稼働予定
コールセンター（カスタマーサポート）

❖ 新たな産業団地の計画・予定

❖ 造成中の産業団地

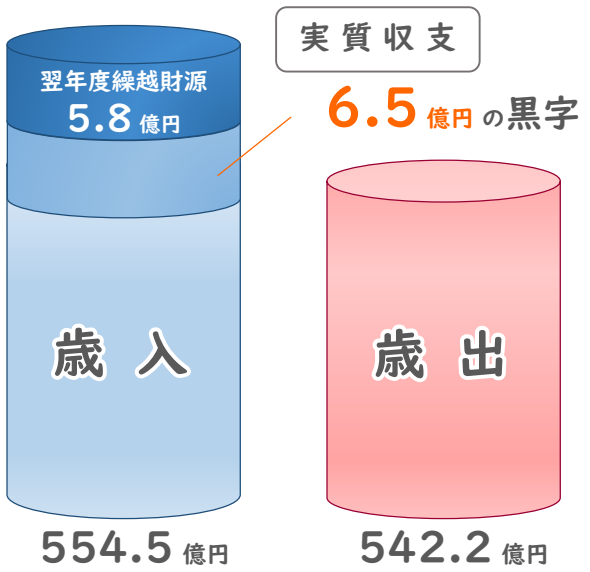
産業団地	整備面積	完　成
安宅新地区	32.1ha〔造成中〕	令和5年春予定

❖ 新産業団地適地調査（R4）

新たな産業の創出、
地場企業の移転集約・事業拡大による成長を促進

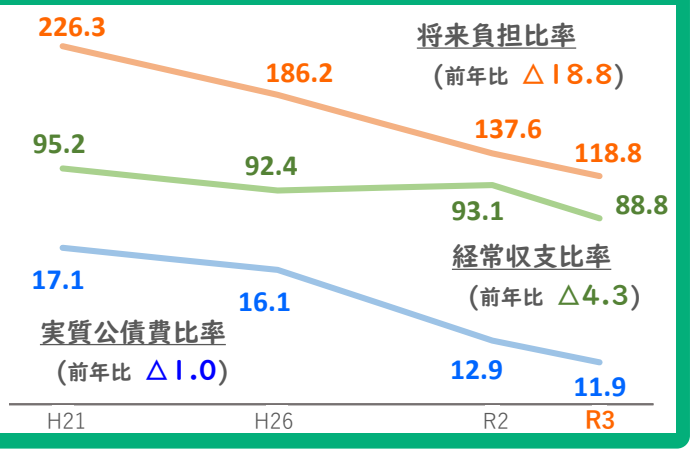
決算　令和３年度決算について

一般会計



健全化判断比率等

(単位:%)



歳入の特徴

①コロナの影響による固定資産税･都市計画税減免分を減収補填特別交付金で補填

R2 78.4億円 ➡ R3 79.1億円

固定資産税･都市計画税	78.4	⇒	74.5
減収補填特別交付金			4.6

②国税収入の伸びによる実質地方交付税の増

R2 81.9億円 ➡ R3 105.8億円

普通交付税	60.1	⇒	76.0
特別交付税	6.6	⇒	7.2
臨時財政対策債	15.2	⇒	22.6

歳出の特徴

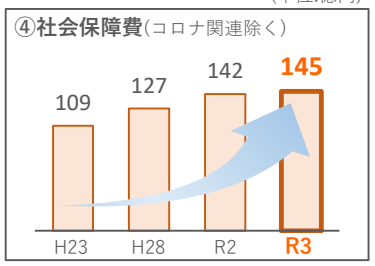
①2学期より中学校３年生の学校給食費を無償化【3,653万円】

②R6新幹線小松開業に向けた経費【9.6億円】
(駅東広場，駅西駐車場整備など)

③新型コロナウイルス感染症対策【47.6億円】
(子育て世帯等臨時特別給付金，ワクチン接種費用など)

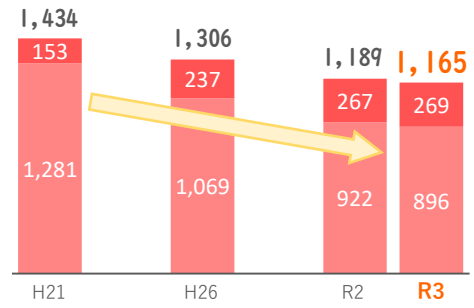
④社会保障費が年々増加傾向【144.9億円】

(単位:億円)



市債残高の削減

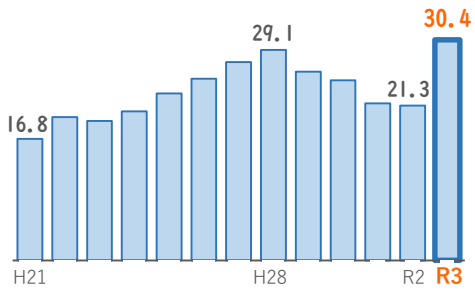
(単位:億円)



[上段]臨財債,減収･減税補填債　[下段]実質市債

基金の確保(主要3基金)

(単位:億円)



[主要３基金]
財政調整基金，地域経済活性化対策基金，減債基金